

Pickup Events

日=日時、日程 定=定員 料=費用 持=持参物
場=場所 問=受付、問い合わせ ☎=電話番号



▲自然歩道を並んで歩く参加者の皆さん

ふくつ観光協会
好評の花と野菜のマルシェを開催します。
市内の直売所から、美しい花々と旬の野菜をお届けします。
4月12日(水)、4月26日(水) 午前11時から ※商品がなくなり次第終了
場 福岡駅2階「ふつくる」
宮地嶽自然歩道トレッキング「神の山に登る」
ボランティアガイドが行って、宮地嶽神社の歴史や自然、福津の観光などをご案内します。
全長4.5km、約3.5時間のコースです。
5月13日(土)、5月27日



▲グランプリ 「旧塩倉庫と福津の空」

ひかりのみちDMO福津
「#福津推しフォトコン」
入選作品
「あなたが推したい福津の魅力」をテーマに、昨秋に募集した「#福津推しフォトコン」の入選作品を展示します。
4月19日(水)～5月7日(日)
場 津屋崎千軒なごみ
問 ひかりのみちDMO福津
☎ 62・5790



▲堀出さんが描いた津屋崎千軒

津屋崎千軒なごみ
「福津の花」写真展
花咲き誇る春、福津に咲く花を中心にした写真で、なごみ館内を彩ります。
4月16日(日)まで
堀出太一 原画展
全国各地への転勤を経て、定年後の終の棲家として福津市を選んだ堀出さんの趣味で始めた水彩画は、確かな筆致と穏やかな色彩で福津の日常を切り取ります。どこか懐かしく、見る人の心をほっとさせる原画が一堂に会するまたとない機会です。
4月16日(日)まで
場 津屋崎千軒なごみ
☎ 2・2122

藍の家日記

藍染め体験

本藍による正藍染めの体験です。バンダナを板締めで染めます。

4月2日(日) 午前10時～正午 定 先着5人 ※要予約
料 4,000円 持 ビニール手袋、エプロン

向井恵美 作品展

人物の油彩画。それは家族の物語、季節の物語でもあります。

4月4日(火)～4月11日(火)

B・ジンジャー 春のライブ

美しい音色のマンドリンやギターと歌声をお楽しみください。

4月15日(土) 午後2時～午後3時

陶器(食器・オブジェ)と創作人形展

陶器や布人形の展示と小皿の絵付け体験を行います。

展示 4月18日(火)～4月29日(土・祝)
体験 4月23日(日) 午前10時30分 料 500円
定 先着10人 ※要予約

ウクレレ体験

初心者対象のウクレレ教室です。

4月23日(日) 午後2時～午後3時 定 先着5人 ※要予約
料 千円 ※楽器貸出料含む 問 赤木さん ☎ 52・0806

問 津屋崎千軒民俗館 藍の家 ☎、FAX 52・0605
●開館時間 午前10時～午後4時(日曜日は午前10時～午後5時)

いい素材、食材、人材をつなぐ地域商社

今日の「いいざい」

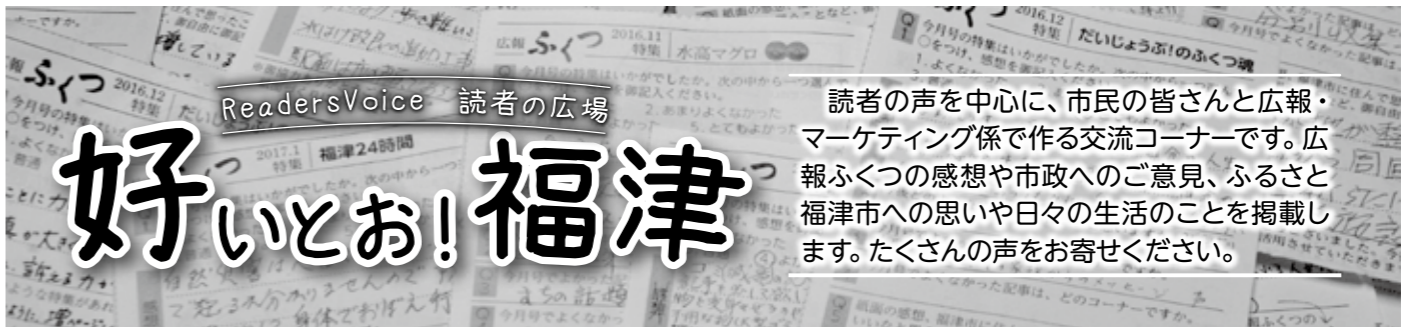
ふくつ鯛祭りを開催!

福津と言えば「真鯛」。お魚センターうみがめは5月から「ごち網漁」という真鯛の漁の解禁に合わせて「ふくつ鯛祭り」を開催します。今年の鯛祭りは「地産地消の推進」や「こども達への食育」をテーマに、アーケード広場でのキッチンカーによる販売、第一駐車場特設ステージでの催しなども新たに企画し、皆さんに楽しんでいただける2日間を予定しています。新鮮な魚も多数用意していますので、ぜひご来場ください。
5月6日(土)、5月7日(日) 午前9時～午後5時
場 お魚センター
▲大勢の来場者でにぎわうアーケード広場 うみがめ



▲大勢の来場者でにぎわうアーケード広場 うみがめ

問 福津いいざい ☎ 72・6333



好いとお!福津

ReadersVoice 読者の広場

読者の声を中心に、市民の皆さんと広報・マーケティング係で作る交流コーナーです。広報ふくつの感想や市政へのご意見、ふるさと福津市への思いや日々の生活のことを掲載します。たくさんのお声をお寄せください。

広報ふくつ2月号の感想



民生委員さんありがとうございます
民生委員さんたちのおかげで、孤立せずに済んでいるかたは多いと思います。大変な仕事を明るく笑顔で担っていただきありがとうございます。(S・Nさん/西福岡/40歳)
地道に活動する民生委員にスポットを当てた素晴らしい企画

今 回の特集は、あまり知られていないくとも、地道に活動されている民生委員にスポットを当てた素晴らしい企画でした。また、消防団員募集中、親子野外活動支援事業や郷育カレッジ講座実施報告など、広報紙は福津市が地域の活性化に尽力していることをしっかりと伝えていきます。(Worldさん/67歳)
いつも広報ふくつをご覧いただきありがとうございます。広報ふくつ2月号では、民生委員・児童委員、主任児童委員の特集を組みました。地域住民の身近な相談役として重要な役割を担い、あるときは高齢者のために、またあるときは子どもたちのために活動し、中には10年以上継続して活動している人もいます。1人でも多くの人が民生委員の活動を理解し、誰もが気軽に相談できる地域になることを願います。

街角カメラリポート

読者の皆さんから寄せられた、市内の出来事や旬の話題をお届け

今回はつねちゃんさんからの投稿です

福津市成人祝賀駅伝

1月7日に市の成人祝賀駅伝大会が開催された。私は毎年、大峰山の山頂付近で応援している。

各チームのエース級の選手が津屋崎小学校のグラウンドをスタートする。津屋崎橋を渡り、津屋崎中央病院から、いよいよ長く厳しい坂道が続く。地元の人、この坂を「男坂」と呼ぶらしい。若い選手たちはほとんどが元気に登ってくるが、中には中継所で襷を渡すと倒れ込む選手もいる。大丈夫だろうかと心配するが、しばらくすると

元気に立ち上がって他のチームを応援している。この大会を運営している人や選手、応援に来ている人など、みんなが協力し合い、競い合いながらも楽しんでいところが、この大会が長く続いている秘訣のような気がする。勝ちたい気持ちは当然あるだろうが、それよりも無事に走り終えた選手たちの弾けるような笑顔を見ていると「お疲れさまでした。打ち上げで



▲大峰山山頂で襷をつなぐ選手たち

投稿大募集

「好いとお!福津」と「街角カメラレポート」は皆さんと一緒に作るページです。市内での出来事や広報紙の感想などがあれば、25ページのはがきやメールなどで受け付けています。

なお、お送りいただいた内容は、加筆、修正、短縮する場合があります。原稿や写真は返却しませんのでご了承ください。また、匿名を希望する場合は、その旨を明記してください。たくさんのお声をお待ちしています。

お詫びと訂正

広報ふくつ2月号の20ページに掲載した街角カメラレポート「六人士の石」の内容について、誤りがありました。

本文22行目「それからわずか2日後、6人は処刑されてしまった」としていましたが、正しくは6人が処刑されたのは「翌日」です。

お詫びするとともに、訂正させていただきます。